

# 広島朝鮮学園への補助金の継続を求める署名

広島市長 松井一實 様

2013年2月20日、文部科学省は朝鮮高級学校を高校授業料無償化の対象から除外するため省令を変更し、無償化適用を申請していた10校に対し不指定を通知しました。

外交問題などを理由に無償化の対象から除外することは、憲法第14条及び第26条、国際人権A規約第13条、子どもの権利条約第28条及び第30条に反することです。国連の人種差別撤廃委員会は朝鮮高級学校を高校無償化制度から除外することについて「子どもの教育に人種差別を持ち込むものだ」との懸念を表明しています。

残念なことに、広島市も、広島朝鮮学園に補助金として支給してきた就学助成事業と外国人学校振興事業補助金を、2013年度当初予算に計上せず、議会で承認されたはずの2012年度分の予算も執行しない旨を明らかにしました。広島県もまた広島市と同様の措置を取るとしており、このままでは広島朝鮮学園が極めて厳しい財政状況に陥ることは必至です。

広島市は1987年度から就学助成事業を、1994年度から外国人学校振興事業を開始し、広島朝鮮学園への補助金を交付してきました。これは広島市と学園との長きにわたる努力の結果として築かれた信頼関係と市民の理解に基づくものと受け止めています。ぜひとも広島市にはこの観点に立ち帰っていただきたいと願います。

広島朝鮮学園には朝鮮籍だけでなく韓国籍、日本国籍の幼児・児童・生徒も学んでおり、保護者は日本国民と同様に納税の義務を果たしています。この国に生まれ、育ち、これからも日本社会で、民族の誇りを胸に、日本人と共に生きていく子どもたちを支援することに何の問題があるのでしょうか。

私たちは、広島市が、この度の補助金打ち切りの方針を撤回され、2012年度分の予算執行と2013年度補正予算へ計上されることを強く要請します。

2013年3月

広島朝鮮学園  
民族教育の未来を考える・ネットワーク広島

名 前	住 所

<取りまとめ>

広島朝鮮学園 〒732-0048 広島市東区山根町 37-50 電話 082-261-0028  
民族教育の未来を考える・ネットワーク広島  
〒730-0047 広島市中区平野町 8-15 電話 082-244-2511